

内助之功(2.11.23)

本日(11/23)、野球部が2学期末試験前最後の1日練習に励んでいた。

4名のマネージャーはそれぞれの役割をこなしていた。正しく「内助之功(慎ましやかに努力を怠らない価値ある行動)」である。

「選手のフィジカル・メンタル面を支えられる人でありたいです。普段から選手が部活動でも授業中でも何事にも懸命に努力する姿を見ている。そのことが地域から応援されている要因だと思います。自分たちも自然と応援したくなります。」とマネージャーの弁。

フィジカル面でビビンバ丼・コンソメスープを思いを込めてつくっている、メンタル面ではしっかりと寄り添っているマネージャーの姿を見ると頭が下がる。私も応援したくなる野球部だ。







